



若竹だより



運営基本理念

報四恩

父母の恩・社会の恩
郷土の恩・大自然の恩

- 【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八カ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

【巻頭言】

チームとして

園長 宮竹 恒

先日、香川県児童養護施設スポーツ大会に中学生男女が2チーム参加しました。学園の子ども達にとっては、大きなチャレンジでした。梅雨の季節の合間に毎日のように練習をしている子ども達の姿がとても印象に残っています。

当日、試合中に成長する子ども達の頑張りに職員の応援にも熱が入りました。勝敗に一喜一憂することもありましたが、何より仲間と一緒にプレーしたことが大切な体験になったと思います。大きな声で応援する子ども、試合中に必死に声掛けする子ども達の姿に感動しました。

大会後、子ども達の様子を見ていると、小さな変化に気付くことができました。それは、中学生男児が以前より一緒に遊ぶ時間や会話する時間が増えたことです。お互いに相手を受け容れ、遊んでいる様子が伺えました。

今年度は、「子どもも大人もチームで協力していくこと」を目標に取り組んでいますが、子ども達から学ぶことが多々あると感じています。

例えば、太鼓の演奏についても子ども達の持っている力が生かされています。入所間もない子どもは、初めて太鼓を叩く事に戸惑いを感じる場合があります。そんな時に、経験がある子ども達が率先して教えてくれることがあります。初めての児が、太鼓を練習して、叩くことが出来るようになると、教えている子どもの方も嬉しそうにしています。

太鼓については、子ども達の方から「夏祭りで太鼓を叩きたいんだけど、練習はいつできる

の？」と聞いてくるようになりました。

これまで、スポーツ大会の参加、太鼓演奏発表は一部の子ども達が参加していましたが、子ども達が協力することで、参加者が増えています。

もちろん、子ども達にとって、上手いいかないことや、思い通りにいかないこともあります。大人も一緒ですが、失敗するのが怖い事もあると思います。しかし、結果よりも過程を大事にし、一步一步前進出来ればと願っています。

7月14日（土）には、新園舎になって初めての夏祭りを開催いたします。

去年は、増改築に伴い、夏祭りは子ども達だけで行いました。その為、沢山の方々が参加される夏祭りを経験していない子どもも多く、今年は初めて夏祭りを開催する気持ちで準備を進めてまいりました。

準備の段階から、職員、子ども達の意見を集め、チームで取り組みました。

絵が得意な子どもは、希望してポスター作りを行う等、得意なことを活かしています。

子どもと職員がアイデアを出し合って初めてチャレンジする試みもあります。

夏祭りという一つの行事を「若竹学園」というチームで創っていくことが今年度のチャレンジでもあります。

夏祭りを通して子ども達が新たな経験を積み成長することを大切にしたいと思います。

日頃、お世話になっている方々に子ども達の成長している姿を感じて頂くとともに、感謝の気持ちを伝えられる機会にしたいと思っております。

ご多用の折とは存じますが、多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。 —了—

青峰・若竹学級だより

5月末より若竹学園に入所する子どもが増加してきました。新入生は入園当初は個別学習をしていますが、生活に慣れてくると学校での学習に切り替えていきます。登校を始めたころは戸惑いも見えますが、徐々に学校生活に慣れてきています。

総合学習

小学生を中心に、総合的な学習の時間を利用して、「ヤギ小屋の看板制作」「遍路小屋周辺の美化活動と納札入制作」に取り組みました。特に遍路小屋での活動は、お遍路さんとの交流が生まれ、お遍路さんからの「ありがとう」の言葉に子どもたちの笑顔が見られました。



修学旅行

小学6年生と中学3年生は、6月7日から1泊2日で京阪神方面に修学旅行



に行きました。今年は太秦映画村がコースに入り、子どもたちは時代劇のショーに見入っていました。

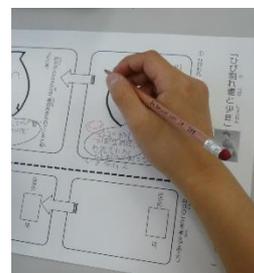
校外学習

学校に残った児童生徒は、8日に瀬戸大橋記念館と隣接する瀬戸大橋タワーへ校外学習に行きました。前回の全体道徳の題材であった瀬戸大橋の大きさに驚いた様子でした。実物を見る、体験することの大切さを教員も学びました。



小中合同道徳

今月の合同道徳は、福田先生の指導で「ひび割れ壺と少年」を題材にして、自分の気付かない長所をみんなで考えました。授業には現地実習の大学生も参加してくれました。



各種試験

6月は中学3年生の第1回学習の診断、中学生の期末試験など試験が続きました。各自、全力で取り組み、無事終了しました。

激励訪問

5 月 31 日、香川県健康福祉部子ども政策推進局川池局長様が激励訪問にいらっしゃいました。学園の代表として、中 3 男児が挨拶をしました。記念品は代表として手を挙げた小 6 男児が受け取りました。その後、施設見学をしながら、子ども達と交流して頂きました。



ヤギ小屋・新メンバー

5 月にオスヤギ“コマちゃん”と“チビ”の 2 頭が増えました。その前には、赤ちゃんも生まれ、現在 6 頭が元気に過ごしています。立派なヤギ小屋には、小学生が作ってくれた看板も飾られています。次は、中学生が看板にヤギの絵を描く予定です。



すわらじ

6 月 5 日、すわらじ観劇を観賞しに行きました。舞台は、バスケ部の高校生が交通事故で車いす生活となり、一生歩けない事で絶望していたのですが、車いすバスケと出会い成長するという感動的な内容でした。



内容が、分かりやすく感情移入をしている子ども達も見られました。「内容が面白い」と話す子どもおり、観劇を通して、子ども達の色々な表情を見る事が出来ました。

今回、子ども達が感じたことがこれからの人生で生きてくれれば良いなと感じています。

食育

6 月 9 日にはみんなでおやつ作りをしました。ベビーカステラと



わたがしを作りました。ベビーカステラはたこ焼き器を使い、わたがしはお祭りで見ると大きな機械を出してきて作りました。ベビーカステラの中にはチョコやキャラメルなどの駄菓子を入れて様々な味を楽しみました。自分でクルクルと回してわたがしを作る経験はなかなかできないので、子ども達も笑顔で楽しんでいました。



第 22 回 香川県児童養護施設スポーツ大会

6 月 16 日、香川県児童養護施設スポーツ大会に中学生男女 2 チームがバレーボールで参加しました。



この日に向けて子ども達と共に取り組んできました。練習する日が少なく試合当日になると「どうしよう。上手くいくかな。」と職員に何度も聞きに来る子もいました。いざ試合が始まると

「頑張れ。」「落ち着いて。」と大きな声がコート中に響いていました。勝ち負け関係なく試合に最後まで参加出来た事が子ども達にとって大きな経験となりました。



さらスポーツ

6 月 23 日に地引網体験に参加してきました。心配していた天候も何とか大事なポイントでやんでくれて、地引網や流しそうめん、工作、調理体験を行うことが出来ました。

前日から楽しみにしていたようで、ボランティアの人としっかり取り組み体験できていたのが印象的でした。特に魚を調理できた事が嬉しかったようで、最後は調理した魚を夕食にいただき満足した一日を過ごす事が出来ました。



平成29年度決算報告

平成29年度 事業活動収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日（単位：円）

勘定科目	決算額
児童福祉事業収益	393,982,029
経常経費寄附金収益	2,042,582
その他の収益	0
サービス活動収益計①	396,024,611
人件費	236,867,943
事業費	62,653,638
事務費	33,510,024
減価償却費	25,403,368
国庫補助金等特別積立金取崩額	-13,860,471
徴収不能額	0
サービス活動費用計②	344,574,502
サービス活動増減差額③(①-②)	51,450,109
サービス活動外収益計④	5,153,774
サービス活動外費用計⑤	3,706,900
サービス活動外増減差額⑥(④-⑤)	1,446,874
経常増減差額⑦(③+⑥)	52,896,983
特別収益計⑧	149,451,000
特別費用計⑨	150,304,263
特別増減差額⑩(⑧-⑨)	-853,263
当期活動増減差額合計⑪(⑦+⑩)	52,043,720
前期繰越活動増減差額⑫	220,470,846
当期末繰越活動増減差額⑬(⑪+⑫)	272,514,566
基本金取崩額⑭	0
その他の積立金取崩額⑮	177,148,932
その他の積立金積立額⑯	48,000,000
次期繰越活動収支差額⑰(⑬+⑭+⑮-⑯)	401,663,498

平成29年度 貸借対照表

平成30年3月31日現在（単位：円）

資産の部	
流動資産	255,494,383
基本財産	998,387,509
その他の固定資産	200,752,342
資産の部計	1,454,634,234
負債の部	
流動負債	226,097,267
固定負債	41,302,340
負債の部計	267,399,607
純資産の部	
基本金	114,373,888
国庫補助金等特別積立金	518,299,173
その他の積立金	152,898,068
次期繰越活動収支差額	401,663,498
純資産の部計	1,187,234,627
負債及び純資産の部合計	1,454,634,234

6月行事

- 5日 すわらじ観劇
7-8日 修学旅行
9日 食育
16日 スポーツ大会
20日 さらスポーツ
30日 ハピネス太鼓慰問

在籍人数

平成30年6月25日現在

区分		県内 (人)	県外 (人)	合計 (人)
男子	小学生	3	1	4
	中学生	4	3	7
	その他	0	0	0
	計	7	4	11
女子	小学生	0	1	1
	中学生	4	1	5
	その他	0	0	0
	計	4	2	6
合計		11	6	17

編集後記

梅雨晴れの日、夏本番を思わせる強い日ざしとなりました。子ども達は、屋上でフットサルやバレーボールを楽しんでいます。職員も一緒に体を動かして体力向上を目指したいと思います。 児童指導員 太田 美千代

第293発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160

ホームページ <http://4on.or.jp>Eメール wakatake@4on.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮竹 恒